

講義科目名称： 臨床栄養学実習 I

授業コード： 51204800 51204810
51204820 51204830

英文科目名称： Practice in Clinical Nutrition I

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	3	1	必修
担当教員			
名引 順子			
火12、木34			
添付ファイル			

科目の概要	各種フォーマットを活用した栄養マネジメントの実践により、医療における管理栄養士の役割について理解を深める。本実習では、栄養アセスメント・栄養補給・栄養教育について知識と技術を習得し、各種計測による栄養評価・判定方法などについて実習を活用し体得する。
授業の内容	<p>第1回 摂食・嚥下について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低栄養・嚥下障害患者の栄養管理ポイント ・市販のとろみ剤、凝固剤の活用方法 <p>第2回 摂食・嚥下（嚥下食）及び高齢者の身体の特徴について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・嚥下食の工夫 ・市販嚥下食の活用方法 <p>第3回 嚥下食・介護食の調理実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブレンダー食の調理実習 <p>第4回 経腸栄養法と経静脈栄養法について（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経腸栄養療法・経静脈栄養療法の違い <p>第5回 経腸栄養法と経静脈栄養法について（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経腸栄養療法の栄養管理について ・市販の経腸栄養剤の試飲 <p>第6回 経腸栄養法と経静脈栄養法について（3）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経腸栄養剤、輸液管理法について ・経腸栄養管理、輸液管理における計算問題 <p>第7回 褥瘡と栄養について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・褥瘡患者の栄養管理 ・褥瘡の栄養管理に必要な栄養素について <p>第8回 褥瘡診療計画書作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・症例を基に栄養ケアプランの作成 ・献立作成 <p>第9回 栄養アセスメントの実際、身体計測</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体計測 ・栄養必要量の算出 <p>第10回 ベッドサイドの栄養指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病棟訪問について ・食事調査 <p>第11回 プレゼンテーション（栄養管理計画書作成）①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・症例を基に栄養ケアプランの作成 ・SAOPの書き方 <p>第12回 プレゼンテーション（栄養管理計画書作成）②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・症例を基に栄養ケア・プランの発表
学習到達目標	本講義で取り扱った臨床栄養管理の方法について理解できる 傷病者に対して、栄養改善に向け積極的に関わる姿勢を身に付ける
授業の方法	
成績評価の方法	課題レポート（60%）、小テスト（20%）、プレゼンテーション（20%）
教科書・テキスト	臨床栄養学実習書 第12版 玉川和子 他 / 医歯薬出版株式会社
参考書	臨床栄養 / 月刊 / 医歯薬出版株式会社
授業時間外の学修について（事前・事後学習について）	配布プリントなどを読んで理解する。
履修上の留意事項	臨地（病院）実習のためによく理解しておく。
オフィスアワー	4-413研究室
担当教員への連絡方法	
その他	